

平成 22 年度 地域密着型金融の取組みについて

金沢信用金庫

平成 22 年度 地域密着型金融の取組方針

金沢信用金庫は、平成 15 年 4 月以降の 2 次のアクションプログラムを通して、事業再生、中小企業金融の円滑化や地域活性化など、地域密着型金融の取組みを積極的に推進してまいりました。平成 19 年 4 月以降は、時限的なアクションプログラムから恒久的な枠組みの中で推進すべき段階への移行に伴い、当金庫の経営理念にある、「金融という仕事を通して、地域経済の発展に貢献する」「仕事を越えた幅広い社会活動を通して、地域社会づくりに貢献する」を念頭に取組みを続けており、これからも地域の協同組織金融機関として「相互扶助」「非営利」の精神の下、一層の地域社会の発展に貢献するべく努力してまいります。

なお平成 22 年度につきましては、以下の項目に重点を置いて進めてまいります。

数値目標

項目	目標	前年度実績
創業・新事業支援融資	300 百万円	282 百万円
経営支援先経営改善計画策定率	90%	91.75%
経営支援先ランクアップ率	10% (1 カ年)	3.1%
きんしんアタック 2	700 百万円	1,130 百万円

具体的な取組み

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

(1) 創業・新事業支援

- ・ 創業・新事業融資の推進
- ・ 創業・新事業を志す事業者へのコンサルティング機能の強化
- ・ 創業データの蓄積・情報共有化による支援能力向上

(2) 経営改善、事業再生支援

- ・ 専担部署である審査部経営支援室を経営支援部に昇格、担当 2 名増員
- ・ 経営診断、経営改善施策の立案等、経営改善計画書の策定支援の実施
- ・ 経営改善計画策定後の継続関与、企業訪問・経営会議出席などを通じたコンサルティング活動の実施、取引先企業のランクアップ支援
- ・ 中小企業再生支援協議会、中小企業基盤整備機構など外部支援機関、税理士、経営コンサルタント等の専門家と連携した支援活動の推進

(3) 事業承継支援

- ・ M & A 各種手法を活用した事業承継の提案の推進
- ・ M & A 仲介会社と連携した取引先の M & A マッチング支援の推進

(4) その他

- ・ (社) 発明協会石川県支部との知的財産権の活用支援での連携
- ・ 金融円滑化法の趣旨を踏まえた、借入申込や貸付条件の変更の相談に対する、個別の実情に応じた弾力的な対応の実施

2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

(1) 不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資等への取組み

- ・ お客様のニーズに合った融資手法、融資商品の推進
- ・ エコ・ビジネスローンにおいて、環境省の「地域温暖化対策加速化支援無利子融資利子補給金交付事業」を活用した「利子補給型」の発売
- ・ 内部格付を反映した担保・保証に過度に依存しない融資商品、「きんしんアタック2」の推進

(2) 企業の将来性、技術力を的確に評価できる能力等、人材育成への取組み

- ・ 若手・中堅職員に対し、経験豊富な当金庫職員の講師が、目利き力向上、融資力強化を目的に実施する「先輩塾」の開催
- ・ 入庫2～5年の若手涉外早期戦力化の取組み強化
- ・ 女性の活性化・戦力化（TSUNAGERU活動）の取組み強化
- ・ 経営改善事例集の発行による経営改善ノウハウの共有化

3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

(1) 地域全体の活性化、持続可能な成長を視野に入れた、同時的・一体的な「面」的再生への取組み

ビジネスマッチング支援

- ・ しんきんビジネスフェア「北陸ビジネス街道2010」（北陸地区信用金庫協会主催）への参画、取引先の出展支援等、ビジネスマッチング支援

金融経済教育等

- ・ 職場体験、インターンシップの積極的な受け入れ
- ・ 金沢星稜大学での寄付講座の実施

環境保全活動・環境配慮型商品の推進等

- ・ きんしん環境財団との共催による環境活動及び地域環境活動への参加
- ・ 社会貢献型「きんしんエコロジー積金」（第3回取扱期間募集分）の発売と加入者から抽選による「エコ eco バスツアー（エコロジーを楽しく学べる体験バスツアー）」への招待

(2) 地域活性化につながる多様なサービスの提供

- ・ 融資商品「カーライフプラン」、「お手軽ローンコレクト」において、ネット申込金利引下げキャンペーンの実施
- ・ 「花いっぱい運動」による店周環境美化活動の継続
- ・ 「きんしんハートフル運動」を通じたCS向上活動の継続